

相南協発第93号  
令和4年2月24日

(公社)神奈川県宅地建物取引業協会  
相模南支部 会員各位

(公社)宅建協会 相模南支部  
支部長 松元 定示



## 相模南支部「新地区・班」再編制について

拝啓 向春の候、会員の皆様には日頃より支部運営に際しまして、格別なるご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

昭和49年、宅建協会相模南支部は諸先輩方のご尽力により、5地区（会員数229名）という陣容で誕生し、スタートをする事となりました。

平成3年、不動産バブルのピーク時には、9地区（会員数420名）という多くの会員を数えるに至りましたが、本年2月現在に於いては、6地区（会員数280名）という会員数にまで減少をしている状況です。

会員数の減少については様々な要因も御座いますが、業界全体の高齢化や事業承継者の不在、そして業界を取巻く環境の大きな変化等々があるものと考えられます。

そこで一昨年（2021年）の12月、地区・班の再編制を執り行なう事が急務と考えられ、支部内に「地区・班編制特別委員会」を設置し、委員会の構成員により熟議・検討を重ねてきた次第です。

そして本年（2022年）の1月28日、令和3年度第3回支部役員会におきまして「新地区・班再編制について」の趣旨説明があり、慎重審議の結果、出席者全員の賛同・承認を得る事が出来ました。

今回の再編制の特徴は、座間市（オール座間）を2地区4班体制から1地区3班体制へと移行します。そして、相模原市は4地区11班から4地区8班体制として、地区・班の線引きも大きく変更を加えました。

また、今までの地区名は相模原市・座間市の特徴を活かした『花・木・鳥名』で命名しておりましたが、今回は支部事務局を中心にして、簡明な『東西南北・地名』の表現に戻す事としました。

今後は、当協会のホームページ・相模南支部広報誌「宅南会報」や定期配布物等々におきまして、これら周知の案内に努め、本年5月の支部総会での報告をもって「新地区・班」再編制実行へと進めて参りたいと存じます。

以上ご案内のとおりになりますが、会員各位におかれましては、上記趣旨をご理解頂きまして、今後とも変わらぬご協力の程宜しくお願い申し上げます。

敬具